

あなたに薦める『この一冊』6月

『**運転者** 未来を変える過去からの使者』
喜多川泰【著】
ディスカヴァー・トゥエンティワン

理科教諭 平野 あゆみ
高校 2年12組 副担任



あなたは運がいい人になりたいですか？
運がいい人っていますよね。また、「あの人は何もしなくても運がいいのに、自分は運が悪い」なんて思っている人もいるかもしれません。それは生まれつき決まっているものなのでしょうか？ そもそも運は、どのようにして決まるのでしょうか？ そんな「運」についての考え方を、物語を通して知ることができる本です。物事の捉え方を変えるだけで、きっと運は好転します。

私は、読んだ後にはとても前向きな気持ちになりました！ 色々とうまくいなくて悩んでいる人にもぜひ読んでほしい1冊です！

簡単にあらすじを紹介します。

主人公の修一には妻と中学生の娘がいる。あるとき、仕事も家庭もうまくいなくなり、経済的にも精神的にも追い込まれてしまう。「…なんて俺ばかりこんな目に合うんだよ」と、つい独り言を口にしたとき、ふと一台のタクシーが目に入り、手を挙げて呼び止め、乗車した。そのタクシーは「運」を「転」ずるという摩訶不思議なタクシーだった。

作中から一つ、タクシー運転手のことばを紹介します。

～運は「いい」か「悪い」で表現するものじゃないんですよ。

「使う」「貯める」で表現するものなんです。先に「貯める」があって、ある程度貯まったら「使う」ができる。～

もし気になったら、読みやすい文章なので、手に取ってみてくださいね！

喜多川泰豆知識

1970年生まれ。愛媛県出身。東京学芸大学卒。……2005年から作家としての活動を開始。『君と会えたから…』は10万部を超えるベストセラーとなった。その後も『手紙屋』『手紙屋 蛍雪篇』『福』に憑かれた男』『心晴日和』など次々と作品を発表。……「喜多川ワールド」と呼ばれるその独特の世界観は、小学生から80代まで幅広い年齢層から愛され、その影響力は国内に止まらず、現在は多数の作品が台湾・韓国・中国・ベトナムでも翻訳出版されている。
出典：「プロフィール」喜多川 泰 - Yasushi Kitagawa

他にも所蔵有

★ 平野 あゆみ(ひらの あゆみ)先生の紹介 ★

- * 担当科目・クラス
化学(高2年9・10組)
理科演習(高2年11～13組)
理科(中3年1組)
- * 星座 → ふたご座
- * 趣味 → ショッピング、音楽
- * 自分の中学・高校生活
毎日、友達や先生と話すことを楽しみに通っていました。
- * 本校生の印象
元気で明るい印象です。
- * 感動した本
『あなたが母親の手料理を食べられる回数は、残り328回です。』上野そら【著】一迅社

☆ 図書館所蔵同著者の作品 ☆



・「手紙屋」シリーズ

ディスカヴァー・トゥエンティワン

はたして、謎の「手紙屋」の正体は？

平凡な主人公の出会い謎の人物『手紙屋』。たった10通の手紙をやりとりすることであらゆる夢を叶えてくれるというのだ。彼・彼女は、「手紙屋」とのやりとりを通じてどのように変わっていくのか？ 明日をよりよく生きたいあなたへ贈る感動作。「物々交換」「自分に向いているものを探さない」「思いどおりの人生を送る」「あなたの称号」etc.明日を変える10の教え。

・「また、必ず会おう」と誰もが言った。 サンマーク出版

主人公・秋月和也は熊本県内の高校に通う17歳。ひょんなことからついてしまった小さなウソが原因で、単身、ディズニーランドへ行く羽目になる。ところが、不運が重なったことから最終便の飛行機に乗り遅れてしまう和也。所持金は3400円。「どうやって熊本まで帰ればいいんだ……」。途方に暮れる彼に「おい！ 若者」と声をかけたのは、空港内の土産物売場で働く1人のおばさんだった——。人生を考え始めた高校生に大人たちが語りかける、あたりまえだけどキラリと光った珠玉の言葉。



・「株式会社タイムカプセル社」

ディスカヴァー・トゥエンティワン

夢をあきらめ、居候生活を続ける明日香のもとに、ある日、白いスーツに白い帽子、白い靴の、奇妙な2人組の男が現れた。彼らが差し出したものとは…感動のストーリーとともに人生の再出発への勇気を贈る喜多川泰、デビュー10年目の最高傑作。

編集後記：累計100万部突破のベストセラー作家・喜多川泰。幼少期は全く読書に興味なかったとの事。27歳で会社を興したものの、最初のうちは業績が振るわず、「本でも読んでみようかな」と考えたことから読書にはまっていったそうです。この文体の読み易さは、「本に対して需要を感じてない人の気持ちもわかる」著者ならではのものなのかもしれません。